

安全データシート

ページ: 1/10

BASF 安全データシート

日付 / 改訂: 16. 08. 2024

製品: Basorol® PE 10500

バージョン: 4.4

(30434551/SDS_GEN_JP/JA)

印刷日: 30.10.2025

1. 化学品及び会社情報

品名:

Basorol® PE 10500

用途: 油田用途用機能化学品

供給者の会社情報、住所及び電話番号:

BASFジャパン株式会社

東京都中央区日本橋室町3丁目4番4号

OVOL 日本橋ビル 3階

電話番号: +81-3-5290-3000

Eメールアドレス: Japan-SDS-Info@basf.com

緊急連絡先:

電話番号: 03-6634-2245

+49 180 2273-112 (International emergency number)

2. 危険有害性の要約

【化学品のGHS分類】:

本製品は、GHS分類基準に該当しない。

【GHSラベル要素】:

本製品は、GHS基準により有害性警告表示を必要としない。

GHS分類に関係しない又は GHSで扱われない他の危険有害性:

規制／注記にしたがって保管および取り扱いを行なえば、特に危険はない。

3. 組成及び成分情報

化学特性

化学物質・混合物の区別: 単一製品

ポリオキシエチレンポリオキシプロピレンブロックコポリマー

CAS番号: 9003-11-6

4. 応急措置

[応急措置をする者の保護に必要な注意事項]:

汚れた衣服は取り替える。もしも、健康への悪影響が進むようであるなら、病院で診察を受けること。

[吸入した場合]:

安静にし、新鮮な空気の場所に移動させること。

[皮膚に付着した場合]:

石鹸と水で完全に洗い流すこと。

[眼に入った場合]:

直ちにまぶたを開き流水で15分以上洗い流した後、眼科医の診察を受ける。

[飲み込んだ場合]:

口をすすぎ、そして200-300mlの水を飲む。

[医師に対する特別な注意事項]:

症状: (他の) 症状や影響については現時点で知られていない。

処置: 症状に応じて処置(洗浄・機能回復)を講じる。

5. 火災時の措置

[適切な消火剤]:

噴霧水, 粉末, 泡

[火災時の特有の危険有害性]:

有害な蒸気, 炭素酸化物

フューム/霧の発生 火災の場合、前述の物質/物質グループが放出される可能性がある。

[消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置]:

自給式呼吸器を着用すること。

[追加情報]:

燃焼物および火災条件により危険度が変わる。汚染された消火用水は、法令に従い処分すること。

6. 漏出時の措置

[人体に対する注意事項, 保護具及び緊急時措置]:

非緊急対応要員の場合保護具を着用する。保護具に関する情報については安全データシート第8章を参照のこと。

緊急時対応要員の場合適切な保護対策をとること。

[環境に対する注意事項]:

容器に汚染水／消火用水を取り集める。排水溝等に流出させない。

[封じ込め及び浄化の方法及び機材]:

少量の場合: 適切な器具を用い回収し、廃棄すること。

大量の場合: 適切な器具を用い回収し、廃棄すること。

法令に従って吸着剤を廃棄すること。

[追加情報]: 水により表面が滑りやすくなる。

7. 取扱い及び保管上の注意

[取扱い]

作業場では飲食や喫煙をしない。休憩前や作業終了時に手をよく洗うこと。飲食場所に入る前に、汚れた衣服や保護具は脱ぐこと。

安全取扱注意事項:

注意事項は特になし。

[保管]

適切な包装容器材料: 低密度ポリエチレン (LDPE), 高密度ポリエチレン (HDPE), 焼付ラッカー RDL50, ステンレス鋼 1. 4301, ステンレス鋼 1. 4306, ステンレススチール 1. 4361, ステンレス鋼 1. 4401, ステンレス鋼 1. 4541, ステンレス鋼 1. 4571, ステンレス鋼 1. 4439, ステンレススチール 1. 4539

保管条件に関する追加情報: 容器は密閉して、乾燥した涼しい場所に保管する。

包装された製品は、低温もしくは凍結によって損傷することはない。バルクは、固化から保護しなければならない。

次の温度以上にならないように保護すること: 70 ° C

製品特性は制限温度を越えると可逆的変化を起こす。

8. ばく露防止及び保護措置

許容濃度

物質固有の職業曝露限界値は知られていない。

【保護具】

[呼吸用保護具]:

高濃度に対して、または長時間有効な適切な呼吸保護具：固体粒子に対して低効率の微粒子フィルター（例：EN 143 P1型もしくはEN 149 FFP1型）。

[手の保護具]:

耐化学薬品保護手袋
（標準化されたもの。 例としてJIS）

[眼の保護具]:

側面遮蔽板付き保護メガネ

[皮膚及び身体の保護具]:

作業および予想暴露量に基づいて、保護具を選択すること。前掛け、保護靴、耐薬品性保護衣等（飛散の場合は、EN 14605に従い、粉塵の場合は、EN ISO 13982に従う。）。

[一般的な安全及び衛生対策]:

上下一体型作業衣の着用が望ましい。 作業場では飲食や喫煙をしない。 労働安全衛生に関する実施基準に従い、取り扱うこと。

9. 物理的及び化学的性質

物理状態:	ワックス状	
色:	無色～やや黄色	
臭い:	製品固有のもの	
pH:	約 7 (50 g/l, 23 ° C)	(DIN EN 1262)
凝固点:	約 44 ° C	(DIN ISO 2207)
沸点:	> 250 ° C	(推定値)
引火点:	280 ° C	(ISO 2719)
蒸発率:	この製品は、不揮発性固体である。	
可燃性 (固体/ガス):	構造もしくは組成に基づく、引火性の兆候はない。	
爆発下限界:	分類と表示に関係しない固体用に関するものである。	
爆発上限界:	分類と表示に関係しない固体用に関するものである。	

自然発火温度:	> 300 ° C	(その他)
熱分解:	> 300 ° C	(DTA (differential thermal analysis : 示差)
自己発火性:	自己発火性なし。	
自己発熱性:	自己発熱性物質ではない。	
爆発危険有害事項:	爆発性なし。	
火災を引き起こす性質:	火災伝播性はない。	
蒸気圧:	< 0.1 hPa (20 ° C)	(推定値)
密度:	約 1.03 g/cm ³ (60 ° C)	(DIN 51757)
嵩密度:	適用せず	
相対ガス密度 (空気) :	測定されていない。	
水に対する溶解性:	可溶	
水混合性:	任意の割合で混合可	
湿度測定:	製品は未試験である。	
溶解度 (定性的) 溶媒:	蒸留水, 芳香族炭化水素類, エタノール, イソプロピルアルコール 可溶	
n - オクタノール/水分配係数 (log Pow) :	適用せず	
表面張力:	37.4 mN/m (23 ° C; 0.5 g/l)	(DIN EN 14370)
粘度:	800 mPa. s (50 ° C)	
動粘性率:	該当しない、製品は固体である。	

その他の情報:
必要に応じ、この章にその他の物理的、化学的パラメーターの情報が記載される。

10. 安定性及び反応性

[避けるべき条件]:
製品安全データシートの第7項の取り扱い及び保管上の注意を参照すること。

熱分解: > 300 ° C (DTA (differential thermal analysis : 示差)

[混触危険物質]:

腐食性物質, ハロゲン, アルカリ類, 酸, 反応性化学物質, 強酸化剤

金属の腐食: 金属に対する腐食性はないと予測される。

[危険有害な分解生成物]:

通常の手扱い条件下で危険反応なし。

[危険分解物]:

通常の手扱い条件下で危険分解物なし。

化学安定性:

製品は取扱説明書に従って貯蔵すれば安定である。

反応性:

指示通りの貯蔵と手扱い条件下では有害な反応は起こさない。

11. 有害性情報

ばく露経路

急性経口毒性

実験または計算によるデータ:

LD50 (半数致死量) ラット (経口): > 5,000 mg/kg (OECDテストガイドライン401)

急性吸入毒性

LC50 (半数致死濃度) ラット (吸入による): > 1,37 mg/l 4 h (OECDテストガイドライン403)

技術的に達成可能な最高濃度。死亡なし

急性皮膚毒性

LD50 (半数致死量) ラット (経皮):

測定されていない。

急性毒性の評価

単回の経口摂取であれば、実質上毒性はなし。

症状

(他の)症状や影響については現時点で知られていない。

刺激性

刺激性作用の評価:

眼及び皮膚に対して刺激性なし。

実験または計算によるデータ:

皮膚腐食性/刺激性 ウサギ: 刺激性なし (Draize試験)

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 ウサギ: 刺激性なし (Draize試験)

呼吸器感作性又は皮膚感作性

感作性の評価:

感作性なし

実験または計算によるデータ:

in vitro試験: 感作性なし (OECDテストガイドライン 442D)

生殖細胞変異原性

変異原性の評価:

細菌類に対して変異原性を示さなかった。

実験または計算によるデータ:

バクテリア: 陰性 (OECDテストガイドライン 471)

発がん性

発がん性の評価:

データ不足のために分類されていない。

生殖毒性

生殖毒性の評価:

データ不足のために分類されていない。

発生毒性

催奇形性の評価:

データ不足のために分類されていない。

特定標的臓器毒性（単回ばく露）

注意: データなし。

特定標的臓器毒性（反復ばく露）

反復投与毒性の評価:

データ不足のために分類されていない。

誤えん有害性

適用せず

12. 環境影響情報

生態毒性

水生生物に対する毒性の評価:

水生生物に対して急性の有害性はほとんどないと考えられる。

魚類に対する毒性:

LC50 (半数致死濃度) (96 h) > 100 mg/l, ニジマス (学名: *Oncorhynchus mykiss*) (OECDテストガイドライン203、ISO 7346、92/69EEC, C. 1)

水生無脊椎動物:

EC50 (48 h) > 100 mg/l, オオミジンコ (学名: *Daphnia magna*) (OECDテストガイドライン 202-1)
本品は未試験である。記述は、本品の類似の構造または組成に基づくものである。

水生植物:

EC50 (72 h), 藻類
測定されていない。

微生物/活性汚泥への影響:

EC50 (0.5 h), バクテリア
測定されていない。

魚類に対する慢性毒性:

データなし。

水生無脊椎動物に対する慢性毒性:

データなし。

陸生生物に対する毒性の評価:

陸生生物に対する毒性についてのデータは得られていない。

移動性

環境区分間の輸送評価:

水面から大気中に揮発しない。
固形土壌相への吸着が可能である。

残留性・分解性

生分解性及び除去率の評価 (水中環境):

容易に生分解性されない (OECD基準による) 下水処理施設で部分的に除去される。

除去情報:

10 - 20 % 理論値と比較した二酸化炭素発生量 (28 日) (OECDテストガイドライン301B、ISO 9439、92/69/EEC, C.) (好気性)

[追加情報]

環境面での最終到達点及び経路に関する追加説明:

生物学的廃水処理設備における処理は、法的および社内規則に従って行わなければならない。

その他の環境毒性情報:

前処理なしに河川等に流してはならない。

13. 廃棄上の注意

国内の法令に従い廃棄するか焼却すること。
下水または排水経路による廃棄をしないこと。

[汚染された容器]:
汚染されていない容器は再利用できる。
汚染された容器は製品と同様に廃棄する。

14. 輸送上の注意

国際陸上輸送:

	輸送規則では危険有害性物質に分類されていない
国連番号もしくはID番号	非該当
品名（国連輸送名）:	非該当
国連分類（輸送における危険有害性クラス）:	非該当
容器等級:	非該当
環境有害性:	非該当
使用者への特別注意事項	知見なし

海上輸送

IMDG
輸送規則では危険有害性物質に分類されていない

国連番号もしくはID番号:	非該当
品名（国連輸送名）:	非該当
国連分類（輸送における危険有害性クラス）:	非該当
容器等級:	非該当
環境有害性:	非該当
	海洋汚染物質: 非該当
使用者への特別注意事項	知見なし

Sea transport

IMDG
Not classified as a dangerous good under transport regulations

UN number or ID number:	Not applicable
UN proper shipping name:	Not applicable
Transport hazard class(es):	Not applicable
Packing group:	Not applicable
Environmental hazards:	Not applicable
	Marine pollutant: no
Special precautions for user	None known

航空輸送

IATA/ICAO
輸送規則では危険有害性物質に分類されていない

国連番号もしくはID番号:	非該当
---------------	-----

Air transport

IATA/ICAO
Not classified as a dangerous good under transport regulations

UN number or ID number:	Not applicable
-------------------------	----------------

BASF 安全データシート
日付 / 改訂: 16. 08. 2024
製品: Basorol® PE 10500

バージョン: 4.4

(30434551/SDS_GEN_JP/JA)

印刷日: 30.10.2025

品名（国連輸送名）:	非該当	UN proper shipping name:	Not applicable
国連分類（輸送における危険有害性クラス）:	非該当	Transport hazard class(es):	Not applicable
容器等級:	非該当	Packing group:	Not applicable
環境有害性:	非該当	Environmental hazards:	Not applicable
使用者への特別注意事項	知見なし	Special precautions for user	None known

国内輸送規制はSDSの15章を参照のこと。

15. 適用法令

消防法: 非危険物

その他の規則

もしも、このSDSの他の章に記載されていない法的情報がある場合には、この章に記載されます。

16. その他の情報

エアゾールとして使用しないこと。

用途に関する情報：本品は工業用品質であり、記載または合意のないかぎり、用途は工業用のみとする。上述および推奨の使用法に記載されている。他の用途については、製造業者に問い合わせること。特に、特別な基準や規制の対象である製品に適用される。

【JIS Z 7252/7253：2019準拠】 本SDSに記載されていない必要項目は、情報が無いことを示す。

本SDSにおいて労働安全衛生法の通知対象物質の濃度が幅表示の場合は、営業秘密である場合を含みます。

左余白の縦線は前バージョンからの改訂部分を示す。

本安全データシートに含まれるデータは、当社の最新の知識及び経験に基づいて製品を安全性基準の観点からのみ説明するものであり、製品の特性（製品規格）を説明するものではありません。また、当該製品が特定の目的に適した性能・特性を有しているか否かを判断するためのものでもありません。本製品の使用者は自己の責任において製品に関わる特許等の所有権を尊重し現行の法律及び規則を遵守して下さい。